

Nichibei Kaiwa Gakuin

Japanese Language Institute (JLI) since 1967

日米会話学院 日本語研修所
平日集中プログラム
Daytime Intensive Program



<https://nichibei-jli.com>

目次

日米会話学院 日本語研修所について	02
■日本語研修所の目的	02
■日本語研修所のプログラム・コース構成	02
■受講生の出身地域	03
■委託企業・団体	03
プログラム概要	4-5
■平日集中プログラムの特色	04
■学 期	04
■レベル	04
■授業内容	05
募集要項	6-13
■入学資格	06
■コースの選び方	06
■願書受付期間	06
■申し込み方法	
●一般2年コース：1年コース	07
●短期コース	11
■学 費	12
学生生活	14
■生活費	14
■健康相談	14
よくある質問	14
その他のプログラム	15

Table of Contents

About the Nichibe Japanese Language Institute	16-17
■JLI's Objectives	16
■JLI's Programs and Courses	16
■Where Students Come From	17
■List of Client Corporations and Organizations	17
Program Overview	18-19
■Main features of the Daytime Intensive Program	18
■Terms	18
■Levels	18
■Class Contents	19
Application Information	20-27
■Eligibility for Admission	20
■How to Select a Course	20
■Application Period	20
■Application Procedures	
●2-year General Course	21
●Short-term Course	25
■Tuition	26
Student Life	28
■Living Expenses	28
■Medical Consultation	28
Frequently Asked Questions (FAQs)	28
Other Programs	29

日米会話学院 日本語研修所について

日米会話学院 日本語研修所は1967年9月、成人外国人が日本語を習得する場として設立されました。以来、世界90か国・地域から9,000人を超える人々が当研修所で日本語を学んでいます。

■日本語研修所の目的

- 一般・ビジネス日本語を習得すること
- 日本語の習得を通し、日本文化、日本人への理解を深めること
- 日本語の習得を通し、文化の異なる受講生に対し、相互に理解を深める機会を提供すること

■日本語研修所のプログラム・コース構成

プログラム	コース	授業回数/週	授業時間帯
平日集中プログラム	一般1年コース (留学ビザ取得者が対象)	週5日 (月～金)	9:00～
	一般2年コース (留学ビザ取得者が対象)		12:20 /
	短期コース		13:30～ 16:50
夜間・土曜プログラム	夜間コース	週2回	19:00～ 20:30
	夜間コース	週1回	19:00～ 21:00
	土曜コース	週1回	2～3時間
プライベートレッスン			随時設定

夜間、土曜プログラムの詳細ページ

<https://nichibei-jli.com/ja/program/other/evening-saturday-program/>



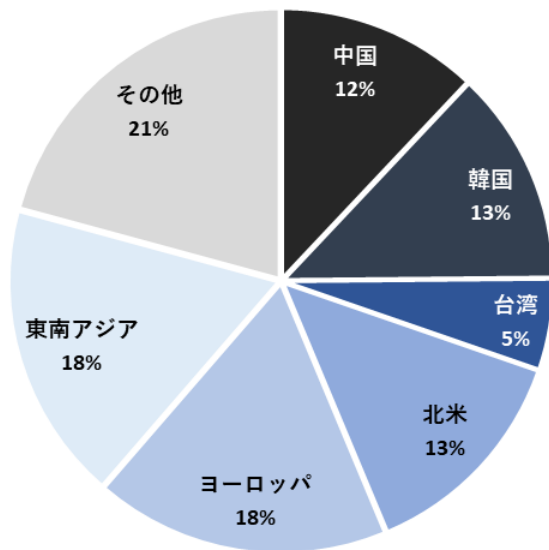
プライベートレッスンの詳細ページ

<https://nichibei-jli.com/ja/program/other/private-lesson/>



■受講生の出身地域

1つの地域に偏らず、バランスの取れた構成となっています。



2019年度の全プログラム受講生より

■委託企業・団体

これまでに当研修所に日本語研修を委託された主な企業・団体です。(順不同)

株式会社アストロテラス
ELC ジャパン株式会社
イエズス会神学院
稲畑産業株式会社
株式会社ジャイアント
株式会社ジェーシービー
鈴与株式会社
大成建設株式会社
太平洋セメント株式会社
日本工営株式会社
日本航空株式会社
フィリピン大使館
防衛省
マーボス株式会社
三谷産業株式会社
三井物産株式会社
YKK AP 株式会社

プログラム概要

■平日集中プログラムの特色

●対象者：

ビジネスパーソン、企業研究生、駐在員の家族、日本人の配偶者、日本文化の学習者など成人外国人が対象です。

●受講生の出身地域：

欧米、東アジア、その他地域で3分の1ずつと1つの地域に偏らず、バランスの取れた構成となっています。

●授業内容：

- 1) 会話などコミュニケーション能力の習得に重点を置くとともに、「読む」「書く」の技能もバランスよく伸ばします。
- 2) 日本でのマナーやエチケット、文化や習慣等の知識も併せて学習します。
- 3) 授業は日本語で、各種の視聴覚教材を活用して行います。

コース	一般1年コース（留学ビザ）、一般2年コース（留学ビザ） 短期コース（留学ビザ以外） ※学期ごとに履修できます。
学期	年4学期制（1学期は10週間となります）
入学時期	春学期（4月）、夏学期（7月）、秋学期（10月）、冬学期（1月） ※どの学期からでも入学ができます。
レベル	初級1から上級2まで8レベルがあり、各レベルの履修期間は1学期（10週間）です。
授業日	週5日（月曜日～金曜日）
授業時間	9：00～12：20または13：30～16：50 1日4時限、週20時限（1時限＝45分）
定員	140名（1クラスあたり最大14名）

■学期

春学期			学期	夏学期			学期	秋学期			学期	冬学期			学期
4月	5月	6月	休み	7月	8月	9月	休み	10月	11月	12月	休み	1月	2月	3月	休み

※土曜日、日曜日、祝祭日は休みです。

※春学期にゴールデンウィーク休み、夏学期に夏休みがあります。

※学期と学期の間には学期休みがあります。

■レベル

初級1	初級では、日常生活に必要な最低限のコミュニケーションから、簡単な用件のやりとりができるまでの日本語能力を身につけます。
初級2	
初級3	
中級1	中級では、ビジネスや日常生活に必要なコミュニケーション能力を身につけます。
中級2	
中級3	
上級1	上級では、日本企業にも就職可能なレベルの日本語力を習得します。
上級2	

■ 授業内容

初級：初級では、日常生活に必要な最低限のコミュニケーションから、簡単な用件のやりとりができるまでの日本語能力を身につけます。

レベル	到達目標と学習内容	主要教材	習得語彙の目安
初級 1	<p>【到達目標】 初対面や訪問のあいさつ、買い物、電話の簡単な受け答え等、基本的なコミュニケーション能力の獲得を目指します。</p> <p>【学習内容】 1. 口頭練習を徹底的に行い、日本語の音に慣れ、日常生活に必要な基本文型・語彙を習得します。 2. ひらがな・カタカナで簡単な文章を書きます。また、漢字を100字程度学習して、平易な文章を読みます。</p>	NIHONGO EXPRESS Basic 1 (初級1～初級2)	1,800語 程度
初級 2	<p>【到達目標】 病院、タクシー、ホテルの予約等の場面で基本的な用件を相手に伝えられるコミュニケーション能力の獲得を目指します。</p> <p>【学習内容】 1. 短い会話の練習を通して、使用頻度の高い重要文型や表現を習得します。 2. 漢字を120字程度学習し、漢字かな交じり文の読み練習と作文、および作文の口頭発表をします。</p>	NIHONGO EXPRESS Basic 2 (初級2～初級3)	
初級 3	<p>【到達目標】 日常生活の場面で、簡単な用件のやり取りができるコミュニケーション能力の獲得を目指します。</p> <p>【学習内容】 1. ビジネスを含む日常の様々な場面を想定した会話の練習を通して、各場面に適した重要文型を定着させ、語彙を増やし、表現力を身につけます。 2. 漢字を130字程度学習するとともに、読解の練習も行います。</p>		

中・上級：中級では、ビジネスや日常生活に必要なコミュニケーション能力を身につけます。また、上級では、日本企業にも就職可能なレベルの日本語力を習得します。

レベル	到達目標と学習内容	主要教材	習得語彙の目安
中級 1	<p>【到達目標】 ビジネスの場面における基本的な用件や日常生活の場面におけるより複雑な用件について、やりとりができるコミュニケーション能力の獲得を目指します。</p>	人を動かす！実践 ビジネス日本語会話 中級1 (中級1～中級2)	3,600語 程度
中級 2	<p>【学習内容】 1. 「依頼する」「相手の言ったことを確認する」「聞き取れなかったことを聞き返す」などの場面で、話し始めてから終わるまでの自然な会話の流れを練習します。</p>	人を動かす！実践 ビジネス日本語会話 中級2 (中級2～中級3)	
中級 3	<p>2. 敬語を使った会話、面接での受け答えの仕方、履歴書の書き方の練習をします。</p>		
上級 1	<p>【到達目標】 ビジネスや生活の様々な分野、場面において、日本人と円滑にやりとりができるコミュニケーション能力の獲得を目指します。</p>	人を動かす！実践 ビジネス日本語会話 (上級1～上級2)	10,000語 程度
上級 2	<p>【学習内容】 1. 社内での業務引継ぎや上司への報告、社外との交渉やトラブル処理などの場面を取り上げ、自分の立場をわきまえた言葉の使い方や態度など、相手に不快感を与えない日本語力を身に付けます。 2. 「新聞や雑誌を読む」「ニュースを聞く」「プレゼンテーションを行う」などの活動を通して、ビジネスパーソンや社会人としての知識・スキルを習得します。</p>		

募集要項

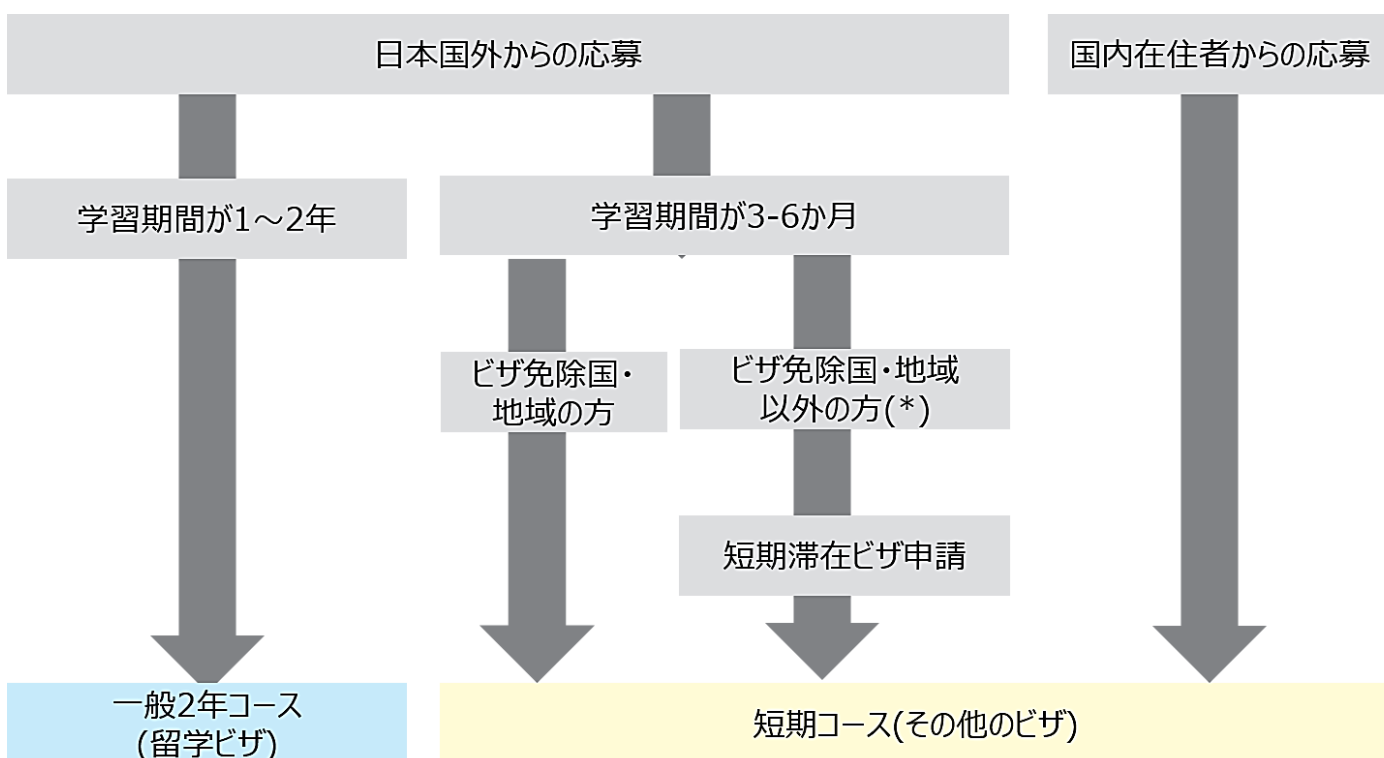
■入学資格

- 1) 大学3年以上に在籍、または大学を卒業していること。
- 2) 正当な手続きで入国を許可されている、または許可される見込みがあること。
- 3) 在日中の経済的保証がされていること。

■コースの選び方

一般1年・2年コース： 留学ビザを取得し、1～2年間履修される方が対象

短期コース： 学期（3か月）ごとに履修される方が対象



*ビザ免除国・地域一覧(外務省 HP)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>

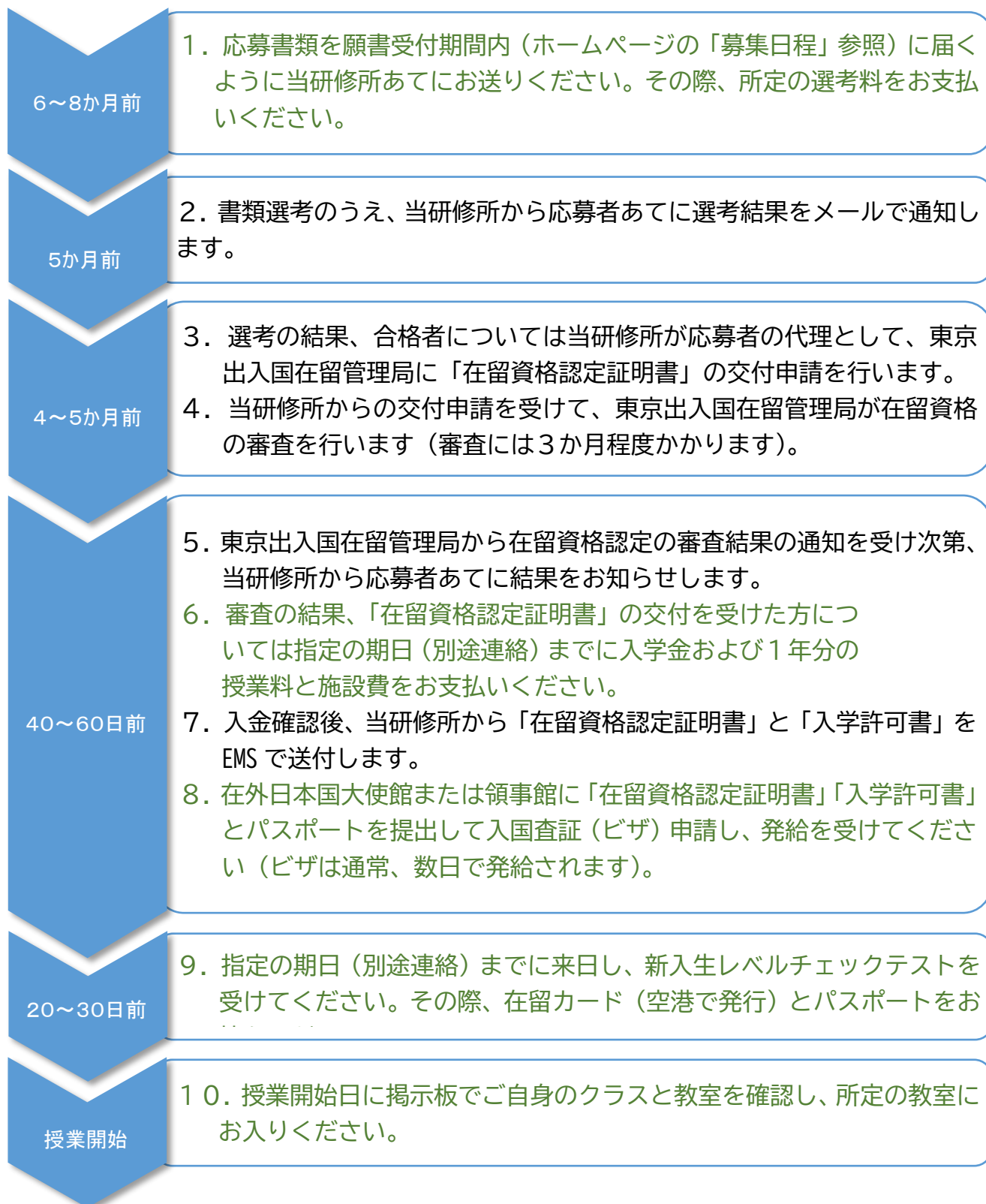
■願書受付期間

入学時期	一般1年・2年コース (留学ビザ)	短期コース
春学期 (4月)	前年の8月下旬～10月中旬	2月上旬～3月中旬
夏学期 (7月)	前年の11月下旬～1月末日	5月下旬～6月中旬
秋学期 (10月)	2月下旬～4月末日	8月上旬～9月中旬
冬学期 (1月)	5月下旬～7月末日	前年の11月～12月中旬

■申し込み方法

一般1年コース、2年コース お申し込みから入学まで

緑字：応募者が行う手続き



一般1年コース、2年コース 応募書類

応募書類は以下の2種類です。

- 1) 応募者の経歴、勉学的意思および能力に関する文書
「応募者の経歴、勉学的意思および能力に関する文書」1. ～6. をすべて提出してください。
- 2) 経費支弁に関する文書
 - ①経費支弁者が応募者本人の場合
「経費支弁に関する文書」1. ～5. を提出してください。
 - ②経費支弁者が本人以外の場合
「経費支弁に関する文書」1. ～6. を提出してください。

※書類はすべて日本語または英語のものを提出してください。原本が日本語、英語以外の場合は、日本語または英語の翻訳を添付してください。

1) 応募者の経歴、勉学的意思および能力に関する文書

1. 入学願書

●お問い合わせをいただいた後、こちらから入学願書フォームをお送りします。

2. 最終学歴の「卒業証書」のコピー

●大学卒業者の場合は、最終学歴の「卒業証書」のコピーを提出してください。

※中国の大学等の卒業者は「卒業証書」に加えてCHSI（中国高等教育学生信息网）から発行される「学歴認証報告」の原本を提出してください。

●大学在籍者の場合は、在学大学の「在学証明書」、「成績証明書」各1通および高校の「卒業証書」のコピーを提出してください。

3. 日本語能力試験N5（旧4級）相当以上の日本語能力を有することを証明する資料

●日本語能力試験合格者は「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。

●このほかの試験の合格者や試験結果がわかる書類がない方は当研修所にお問い合わせください。

4. パスポートのコピー

●身分事項（氏名・生年月日等）が記載されているページ、および出入国歴がある場合は、出入国を確認できるすべてのページについて提出してください。

※出入国歴が旧パスポートにある場合は、旧パスポートの身分事項のページ、および出入国を確認できるすべての

ページも提出してください。

5. 写真（縦4cm x 横3cm）

●鮮明で無帽・無背景・正面向きの写真を3枚提出してください。うち1枚は願書書式A「入学願書」に貼付してください。

※出入国在留管理庁ホームページ（提出写真の規格）

https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html

6. 経歴を立証する文書

●出生証明書や在職証明書など、履歴書に記載された経歴を立証できる文書を提出してください。

2) 経費支弁に関する文書

1. 「経費支弁書」

こちらからフォームをお送りいたします。

経費支弁者（以下、「支弁者」）が署名をしてください。

※1年間日本で学習するには学費・生活費等で日本円で300万円程度の経費が必要となります。

2. 預金残高証明書

複数の銀行口座に預金がある場合は、口座ごとに預金残高証明書（コピー不可）を提出してください。

※疑義が生じるので、1通の預金残高にするために預金を1つの口座に集めることはしないでください。

3. [2] 預金残高証明書で証明された資金を形成するに至った経緯を明らかにする資料

過去1年分の預金通帳のコピー等を提出してください。複数の預金残高証明書を提出する方は証明書ごとに資料を添付してください。

※預金通帳のコピーの場合、出入金を記載したページだけでなく預金者名、金融機関名（通帳発行支店名）、口座番号および通帳番号について記載のあるページのコピーも提出してください。

4. 支弁者の職業を立証する資料

●支弁者が企業等に勤務する者の場合は、在職証明書（コピー不可）を提出してください。

●支弁者が企業等の役員の場合は、法人登記簿謄本（履歴事項全部証明書、コピー不可）を提出してください。

●支弁者が個人経営者の場合は、営業許可書等を提出してください。

5. 過去3年分の課税証明書または納税証明書

公的機関から発行された年収の記載のある証明書を提出してください。

※支弁者が応募者本人以外の場合は、さらに以下の書類も併せて提出してください。

6. 支弁者と応募者の関係を立証する資料

●支弁者が応募者の親兄弟であり、かつ「1) 応募者の経歴、勉学の意思および能力に関する文書」の

10. で関係が証明されている場合は提出不要です。ただし、中国については親族関係公証書（英訳添付）を提出してください。

●支弁者が応募者の所属する在外企業である場合は、研修派遣命令書等を、支弁者が応募者を招へいする在日企業である場合は招へい理由書等を提出してください。

注1：証明書類については証明書発行者の肩書、氏名、発行機関の所在地、電話番号が記載されたものを提出してください。

また、可能な限り発行者の署名のあるものを提出してください。

注2：証明書類の発行日は選考結果通知日（別添「応募日程表」に記載）からさかのぼって3か月以内のものに限ります。

注3：提出するコピーは原本を直接コピーしたもの（いわゆる一次コピー）に限ります。また、両面コピー等はいないでください。

コピーの余白にはコピーを作成した日付、作成者の氏名および応募者との関係を記載願います

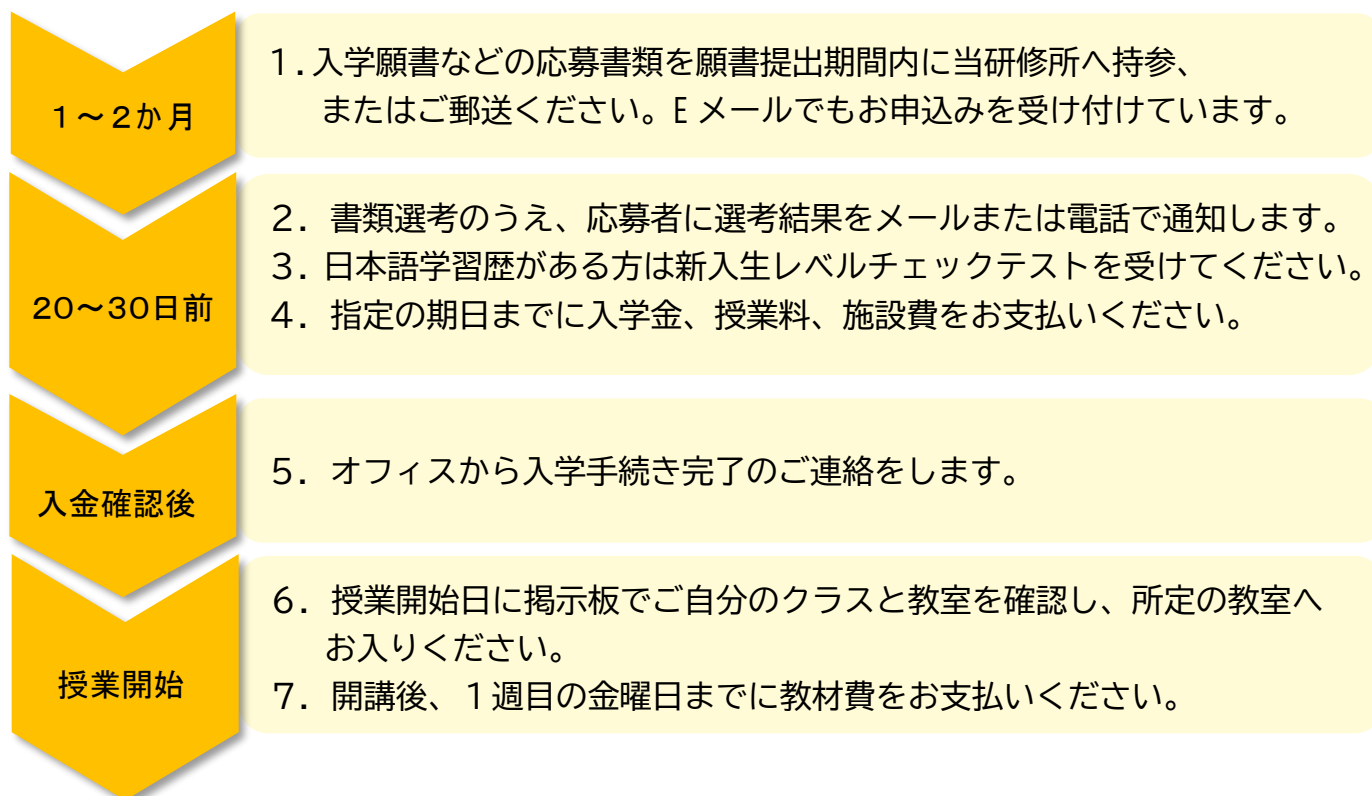
（例： コピー作成日 2019年8月1日、作成者 NICHIBEI Kevinの父）。

授業風景：



●短期コース（学期〔3か月／10週間〕ごとに履修）

お申し込みから入学まで



応募書類（短期コース）

1. 願書書式A「入学願書」
 2. 願書書式B「日本語学習の目的とコース終了後の進路」
 3. 願書書式C「日本語学習歴」
- ※願書書式A～Cはすべて日本語または英語で記入してください。
4. 写真（縦4cm x 横3cm） 願書書式A「入学願書」に貼付してください。
 5. パスポートまたは在留カード（表裏両面）のコピー
- ※初回来校時に身分事項、在留資格および在留期限の確認をします。

■学費

納入時期	費目	一般1年・2年コース	短期コース
出願時	選考料	30,000円	—
入学時	入学金	40,000円	40,000円
	授業料	876,000円(1年分)	1学期分:219,000円
	施設費	10,000円(1年分)	1学期分:2,500円
開講後	教材費	4,000~10,000円 /学期	4,000~10,000円 /学期

一般1年コース：

*1年間の学費合計：956,000円（教材費別途）

一般2年コース：

*2年間の学費合計：1,842,000円（教材費別途）

*授業料と施設費は、入学時に1年分を納入し、その後は2学期ごとの納入となります。

1. 支払いについて

オンライン決済、銀行振込または当研修所の窓口でお支払いください。支払いは日本円をお願いします。

1) オンライン決済

オンライン決済（クレジットカード）をご希望の場合はお知らせください。別途メールでご案内します。

※VISAとMasterCardのみお取り扱いしております。

2) 銀行振込

振込先の銀行口座については別途、応募者にご連絡します。

※日本円で振り込んでください。

※振込手数料は応募者側でご負担ください。海外から振込をする場合、現地の銀行だけでなく日本側の銀行でも手数料を引かれることがありますのでご注意ください（送金時に現地の銀行にご確認ください）。

3) 当研修所の窓口

クレジットカードまたは現金（日本円）でお支払いいただけます。

外国通貨、電子マネー、トラベラーズチェック等はお受けできません。

※窓口取扱時間：月～木曜日 9:00 A.M.～7:30 P.M.

金曜日 9:00 A.M.～5:00 P.M.

※土日、祝祭日、年末年始は取り扱っておりません。

2. 納入された学費の返金について

1) 一般1年・2年コース：留学ビザ申請が必要な方の返金規定

- ・ 辞退日の前週金曜日までに書面またはEメールで申し出てください。
- ・ 納入済みの選考料、入学金は返金しません。
- ・ 日本入国前に入学を辞退する場合は、在留資格認定書及び入学許可書の返却を受けてから授業料を全額返金します。ただし、開講日の前週の金曜日17時までに申し出がない場合は、理由を問わず1学期分の授業料は返金しません。
- ・ 日本入国後は、入学前の辞退でも入学後の中途辞退でも、2学期分の授業料は返金しません。
- ・ 3学期目以降の中途退学の場合は、週単位で計算した残授業料から取引手数料（残授業料の20%）を差引いた金額を返金します。なお、退学日の前週の金曜日17時以降に申し出た場合、退学日の週の分は残授業料に入りません。
- ・ クレジットカードでお支払いをいただいた場合、お支払いに使用したクレジットカードに返金いたします。
- ・ 銀行送金等で返金の場合、送金手数料はすべて受取人負担とします。
- ・ 法令または研修所規則に反し、退学処分・除籍処分となったものには、授業料の返金はしません。

2) 短期コース：留学ビザ申請が不要な方の返金規定

- ・ 辞退日の前週の金曜日17時までに書面またはEメールで申し出てください。
- ・ 納入済みの入学金は返金しません。
- ・ 開講日の前週の金曜日17時までに申し出た場合は、授業料を全額返金します。
- ・ 開講日の前週の金曜日17時以降に申し出た場合は、週単位で計算した残授業料から取消手数料（残授業料の20%）を差引いた金額を返金します。なお、辞退日の前週の金曜日17時以降に申し出た場合、辞退日の週の分の授業料は残授業料に入りません。
- ・ クレジットカードでお支払いをいただいた場合、お支払いに使用したクレジットカードに返金いたします。
- ・ 銀行送金等で返金の場合、送金手数料はすべて受取人負担とします。
- ・ 法令または研修所規則に反し、退学処分・除籍処分となったものには、授業料の返金はしません。

学生生活

■生活費

東京での生活には、学費・住居費とは別に1か月60,000円くらいの経費がかかります。来日前に学費・居住費・生活費等を十分に準備してください。

一般1年コース、2年コースの受講生は、東京出入国在留管理局からの資格外活動許可を得れば、アルバイトをすることができます。入国の際、空港で申請してください。

ただし、当研修所では、入学後1か月間は新しい生活に慣れるため、アルバイトを控えるようお勧めしています。

■健康相談

当研修所では、一般1年コース、2年コースの受講生を対象に定期的に健康診断を行っています。また、具合が悪くなった人のために学院内にベッドと常備薬を備えています。

※1年以上の在留資格がある方は「国民健康保険」と「国民年金」に加入しなければなりません。市区役所で居住地の届け出をするときに同保険に加入してください。なお、加入すると病院での支払費用が30%負担となります。国民年金については、前年の所得をもとに算出されるため、「納付猶予」の申請をしてください。

よくある質問

Q1ーどのコースを選んだらいいかわかりません。

A1ー留学ビザが必要な場合は「一般1年コース」または「一般2年コース」を選択してください。一方で、既に国内に居住している、もしくは観光ビザで入国を予定している方は「短期コース」を選択してください。詳細は6ページをご確認ください。

Q2ー自転車で通うことができますか。

A2ーはい。コモレ四谷の駐輪場をご利用ください(最初の2時間無料、その後8時間ごとに100円)。

Q3ークラスはどうやって決めますか。

A3ー日本語学習歴のある方には、レベルチェックテストとインタビューを行い、適切なレベルのクラスを決定します。日本語学習歴のない方は、初級1クラスからの履修となるので、テストを受ける必要はありません。学習歴のある方は事前にレベルチェックテストを行います。
また、各学期末には期末テストを行い、出席状況やクラス評価の結果を総合的に判断したうえで次学期のクラスを決定します。

Q4ー毎日授業を受けることができません。他のコースがありますか。

A4ーはい。平日夜間・土曜プログラム(平日夜間、土曜日に実施)とプライベートレッスンのご用意があります。詳細は15ページをご覧ください。

その他のプログラム

日本語研修所では、平日集中プログラムのほかに、外国人ビジネスマンや企業研修生など多忙な社会人が、出勤前や仕事の後、週末を利用して日本語を勉強できるよう平日夜間、土曜プログラムを設けています。

■平日夜間・土曜コース一覧

夜間コース 週2回 19:00～20:30 週1回 19:00～21:00	週1～2回、10週間のプログラムです。初級者から上級者まで目的やレベルに合わせて学習できるよう、さまざまなクラスが用意されています。詳しくは、夜間・土曜コースプログラムのパンフレットをご覧ください。
土曜コース 午前2～3時間	開講クラス例 ● 日本語会話クラス（初級者向け） ● 中級日常会話クラス ● 実戦ビジネス会話クラス（中級・上級者向け） ● 超上級ビジネス会話クラス ● 日本語能力試験対策クラス

開講クラスはコースにより異なります。 <https://nichibei-jli.com/ja/program/other/evening-saturday-program/>

■プライベートレッスン学費一覧

お時間・内容などご要望に合わせてレッスンを行います。講師によるきめ細かいサポートが特徴です。

	1時間(60分)	1.5時間(90分)	2時間(120分)	3時間(180分)
1名様	7,000円	10,250円	13,500円	19,500円
2名様	4,000円	6,000円	8,000円	12,000円
3名様	3,500円	5,250円	7,000円	10,500円

早朝のレッスンは上記+500円となります。

設置者 一般財団法人 国際教育振興会

目的

- 国際教育の交流と普及
- 異文化理解の促進
- 英語・日本語等語学教育の実践（日米会話学院・日本語研修所の運営）
- これらの事業を通し、世界平和の構築に寄与

主な国際交流・異文化理解促進事業（後援は一部、申請中のものがあります。）

- 外国人による日本語弁論大会（後援：外務省、文化庁、日本放送協会等） 1960～
- 日米学生会議（後援：外務省、文部科学省、米国大使館等） 1934～
- 英語教育方法研究セミナー 2000～
- 海外大学・大学院日本研修プログラム
- 米国高校生夏期日本研修プログラム（後援：霊泉山禅林寺） 1985～

国際教育振興会 Web サイト：www.iec-nichibei.or.jp

併設 日米会話学院（1945年設立）

グローバル化社会に対応できる「教養ある英語」と「コミュニケーションスキル」を備えた人材の養成。

日米会話学院 Web サイト：www.nichibei.ac.jp

About the Japanese Language Institute (JLI) at Nichibeï Kaiwa Gakuin

The Japanese Language Institute (JLI), a division of Nichibeï Kaiwa Gakuin, was established in September 1967 to provide effective Japanese language education to foreign students. Over 9,000 students from 90 different countries have studied Japanese at JLI since then.

■ JLI's Objectives

- To teach Japanese to the general public and to those in business community
- To help deepen their understanding of the Japanese culture and people through learning Japanese
- To provide opportunities for promoting cross-cultural understanding

■ JLI's Programs and Courses

Program Title	Course Title	Number of sessions	Class hours/duration
Daytime Intensive Program	1, 2-Year General Course (Student visa)	5 days/week	9:00 - 12:20 or 13:30 - 16:50
	Short-term Course		
Evening/Saturday Program	Evening Course	2 days/week	19:00 - 20:30
		1 days /week	19:00 - 21:00
	Saturday Course	1 day/week	2 - 3 hours
Private Lessons	Any time upon request		

Details on the Part-time Program can be found here.

<https://nichibeï-jli.com/program/other/evening-saturday-program/>



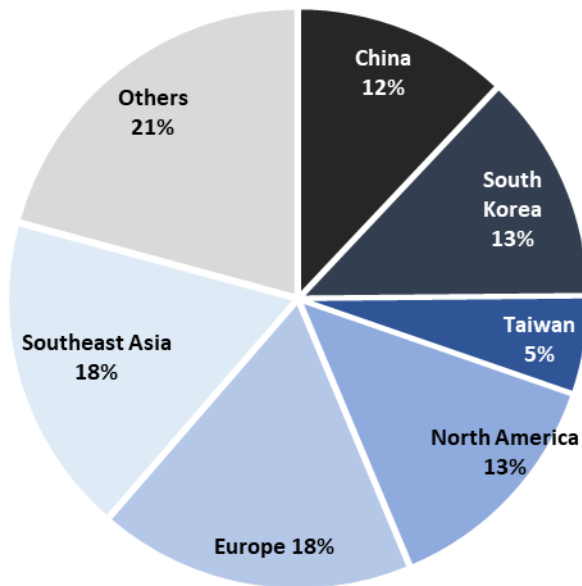
Details on the Private Lessons can be found here.

<https://nichibeï-jli.com/program/other/private-lesson/>



■ Where the Students Come From

We have an approximately even distribution of students from Europe-North America, East Asia and other areas, without a disproportionate representation from any one geographic location.



Demography of students in year 2019

■ List of Client Corporations and Organizations

YKK AP Inc.
Society of Jesus
ESTEE LAUDER COMPANISE JAPAN
Philippine Embassy
MARPOSS K.K.
INABATA & Co.,
MITSUI & CO., LTD.
Japan Airlines CO., Ltd
TAIHEIYO CEMENT CORPORATION
JCB Co., Ltd.
Suzuyo & Co., Ltd.
TAISEI CORPORATION
Nippon Koei Co., Ltd.
AstroTerrace Inc.
Ministry of Defense
MITANI SANGYO CO., LTD.
GIANT JAPAN

Program Overview

■ Main features of the Daytime Intensive Program

• Target audience:

Businesspersons, corporate trainees, family members of expats, spouses of Japanese citizens, students of Japanese culture and other adult learners.

• Students' nationality:

We have an even distribution of students from Europe, East Asia and other areas, without a disproportionate representation from any one geographic location.

• Class Contents:

- 1) While putting an emphasis on practical communication ability such as conversation skills, we are also keen on developing the students' reading and writing abilities
- 2) You will learn about Japanese manners, etiquette, culture and customs for good communication
- 3) Classes will be conducted in Japanese, utilizing an assortment of audio-visual aids.

Course	1, 2-Year General Course (Student visa)
	Short-term Course (Non-student visa) *You may register by quarter.
Admission periods	Spring Term (April), Summer Term (July), Fall Term (October), Winter Term (January) *You may enrol in any quarter.
Level	8 levels (Basic 1, 2, 3, Intermediate 1, 2, 3, Advanced 1 and 2)
Class days	5 days a week (Monday - Friday)
Hours	9.00A.M. - 12.20 P.M. or 1.30PM. – 4.50P.M. 4 sessions per day, totalling 20 class hours per week
Capacity	140 students (maximum 14 students per class)

■ Terms

Spring Term			Term	Summer Term			Term	Fall Term			Term	Winter Term			Term
Apr.	May	Jun.	Break	Jul.	Aug.	Sep.	Break	Oct.	Nov.	Dec.	Break	Jan.	Feb.	Mar.	Break

※School is closed on Saturdays, Sundays and national holidays.

※No classes will be offered during Golden Week in the Spring Term and the Summer Break in the Summer term.

※There will be term breaks between each term.

■ Levels

Basic 1	Basic level focuses on basic communication skills necessary for day-to-day life, including simple interchange.
Basic 2	
Basic 3	
Intermediate 1	Intermediate level develops communication ability required for business and living.
Intermediate 2	
Intermediate 3	
Advanced 1	Advanced level works on proficiency for employment at Japanese corporations.
Advanced 2	

■Class Contents

Basic Level: The basic Level focuses on basic communication skills necessary for day-to-day life, including elementary interchange

Levels	Goals and Study Content	Main textbook	Target Vocabulary
Basic1	<p>【Goal】 To acquire basic communication, such as for introduction, greetings, simple phone conversation.</p> <p>【Study Content】 1. Emphasis on verbal exercises to develop a feel for Japanese intonation. Mastery of basic grammatical structure and vocabulary necessary for day-to-day life. 2. Compose simple sentences using hiragana and katakana. Learn about 100 kanji and read basic sentences.</p>	NIHONGO EXPRESS Basic 1 (Basic1-Basic2)	Approximately 1,800 words
Basic 2	<p>【Goals】 To develop communication ability required to make oneself understood at hospitals, when calling a taxi, making a hotel reservation.</p> <p>【Study Content】 1. Learn useful sentence patterns and expressions through exercises in short conversations. 2. Master approximately 120 kanji. 3. Read and compose sentences mixing kanji and kana and make oral presentations.</p>		
Basic 3	<p>【Goals】 To work on communication aptitude to engage in basic conversation in common life situations.</p> <p>【Study Content】 1. Engage in imaginary conversation in diverse situations, including business contexts. 2. Master standard sentence patterns suitable for each scenario, build up vocabulary and develop ability to express oneself. 3. Learn approximately 130 kanji and get exercise in reading.</p>	NIHONGO EXPRESS Basic 2 (Basic2-Basic3)	

Intermediate & Advanced Levels : The Intermediate Level develops the communication ability required for business and living, whereas the Advanced Level works on proficiency for employment at Japanese corporations. (Goals and Study Content of Intermediate and Advanced Levels are combined as they hypothesize a variety of scenes and situation)

Levels	Goals and Study Content	Main Textbook	Target Vocabulary
Intermediate 1	<p>【Goal】 To develop communication skills for basic business interchange and more involved day-to-day interactions.</p> <p>【Study Contents】 1. Work on a natural conversation flow from beginning to end, in such tasks as 'making a request', 'confirming what the interlocutor has said', and 'asking for repetition of the preceding statement'. 2. Get trained in using <i>keigo</i> in conversation, as well as in handling the give-and-take in an interview and drafting a resume</p>	Practical Japanese Conversation for Business People Intermediate 1&2	Approximately 3,600 words
Intermediate 2			
Intermediate 3			
Advanced 1	<p>【Goal】 To attain communication proficiency to interact smoothly with the Japanese in diverse fields and situations in business and daily life.</p> <p>【Study Contents】 1. Acquire an effective Japanese fluency in speech and attitude, flexibly calibrated for different situations and contexts, getting trained in such imaginary situations as taking over somebody's responsibilities at work, making a report to the boss, negotiating with an outside party and troubleshooting. 2. Master knowledge and skills required for businesspersons and adults, though such activities as reading newspapers and magazines, listening to news and making presentations.</p>	Practical Japanese Conversation for Business People (Advanced)	Approximately 10,000 words
Advanced 2			

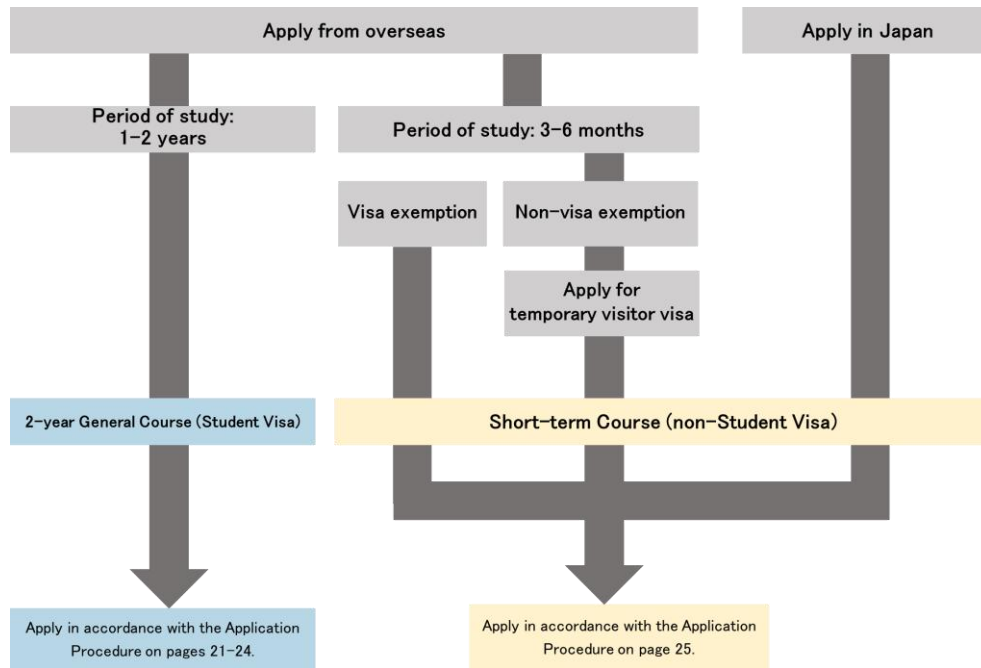
Application Information

■ Eligibility of Admission

- 1) Be a college junior or higher, or have completed an undergraduate course
- 2) Have a legal permit to enter and stay in Japan or expect such a permit
- 3) Have guaranteed financial resources during the stay in Japan

■ How to Select a Course

1, 2-year General Course: Those who require a student visa and will be enrolled for 1-2 years
Short-term Course: Those who will register anew every term (3 months)
 Review the chart below, select your course and apply in accordance with the specified procedure.



*List of non-visa exemption countries and areas(MOFA website)

https://www.mofa.go.jp/j_info/visit/visa/short/novisa.html

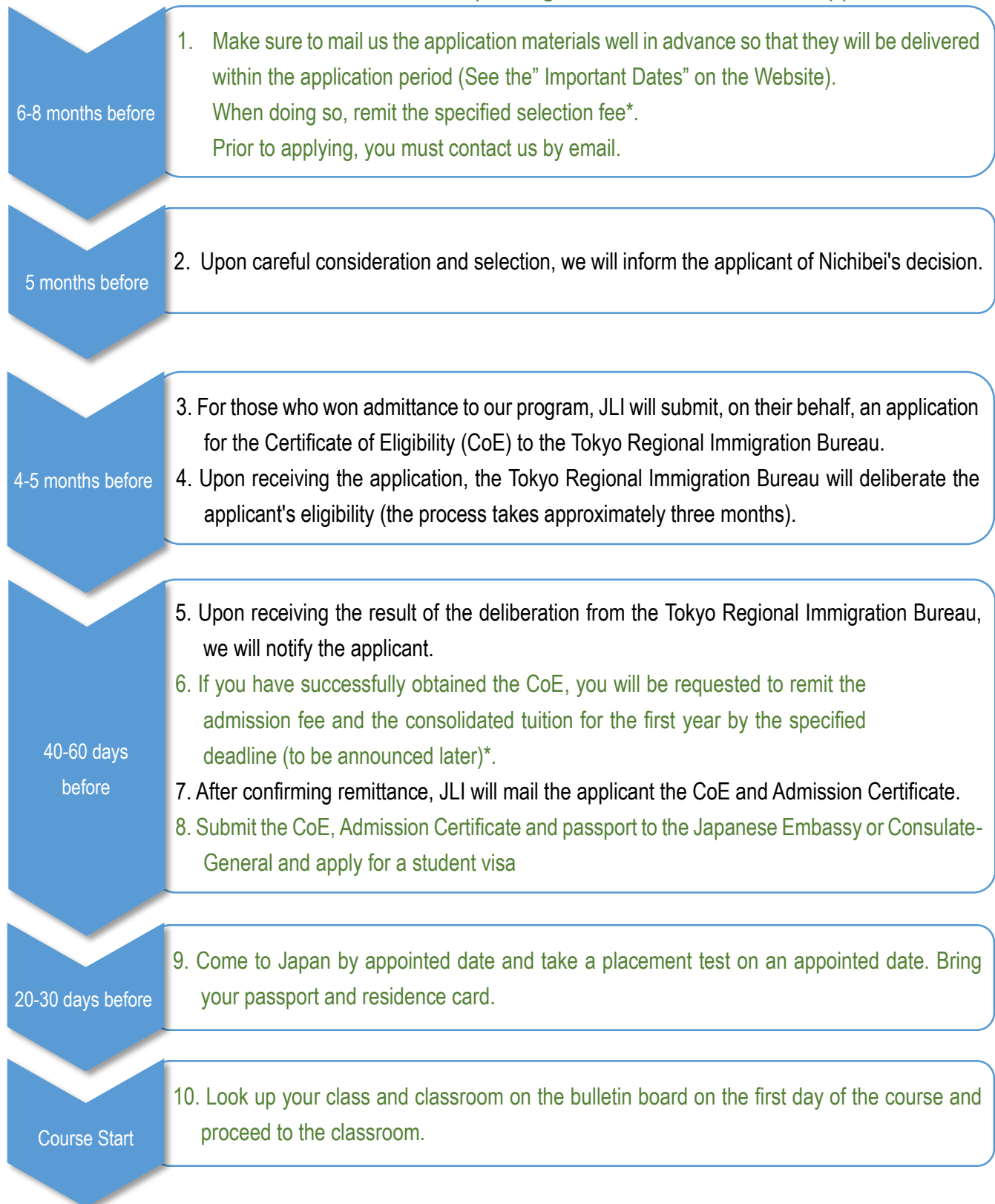
■ Application Period

Admission	1, 2-Year General Course	Short-term Course
Spring Term (April)	From late-August of previous year to mid-October	From early-February to mid-March
Summer Term (July)	From late-November of previous year to end of January	From mid-May to mid-June
Fall Term (October)	From mid-February to end of April	From early-August to mid-September
Winter (January)	From late-May To end of July	From early-November to mid-December of previous year

■Application Procedures

● Application Process for the 1, 2-year General Course

Steps in green indicate what the applicant must do.



*For the fee remittance procedure, refer to the Tuition section on page 26.

● Application Documents for the 1, 2-year General Course

Please submit following two types of documents.

1) Documents concerning the applicant's personal history, study objective and aptitude:

Submit all pertinent documents, from #1 to #9.

2) Documents concerning the applicant's financial background

①When the applicant is self-sponsored: Submit documents from #1 to #5.

②When the applicant is sponsored by someone else: Submit documents from #1 to #7.

※All documents must be either in Japanese or English. If the original document is written in neither of the languages, a translation must be attached.

1) Documents concerning the applicant's personal history, study objectives and aptitude

1. Application Form

Please contact us, then we send you the application form

2. Copy of the diploma of your most recent degree

If you are a college graduate, submit a copy of the diploma of your most recent degree.

※If you are a graduate of a Chinese college, please additionally submit an original "Report of Certification of Educational History (學歷認證報告)" issued by CHSI (中国高等教育学生信息网) .

If you are currently enrolled in college, submit certificate of enrolment and transcript.

3. A document to certify that your Japanese proficiency.

If you have passed the Japanese Language Proficiency Test (JLPT), submit a certificate of result and scores.

4. Copy of your passport

Submit the ID page and all the entry/departure stamps to/from Japan.

If the entry and departure stamps are on your old passport, submit them too.

5. Three photographs (40mm x 30mm)

Submit 3 photographs as specified by the Immigration Bureau of Japan's website.

https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/photo_info_00002.html

6. Proof of date and place of birth and family structure

Submit a copy of birth certificate, certificate of residence or family registry.

2) Documents concerning financial sponsorship

1. Written oath

We send you the form. Financial sponsor (hereafter, 'sponsor') is to draft sign.
Annual cost in Tokyo is typically approximately 3million yen including tuition and living expenses.

2. Current balance certificate

If the sponsor has multiple bank accounts, submit a statement for each account.
Do not merge those balance into one account to avoid suspicion.

3. Bank statement

Submit copy of bankbook for past 1 years that shows process of reaching current balance.
If the sponsor provides multiple accounts, make sure to prepare for each account.

4. Employment Certificate

Different kind of employment certificate is required.

- If the sponsor is employed by a company or organization, provide an employment certificate.
- If the applicant is an executive of a company or organization, provide a proof such as Certificate of All Historical Matters, with his/her name on it.
- If the applicant is a business owner, provide a business permit.

5. Tax Declaration Form or Tax Payment Certificate of the past 3 years

It must be issued by public authority and state sponsor's annual income.

※ Formats issued by Japanese city office may differ from one another. So, make sure it includes annual income.

※ Formats issued by Japanese city office differs from one another, so make sure it include annual income. If the sponsor resides in overseas, submit certificates of income for the last 3 years as well.

If the sponsor is someone other than the applicant, please submit following documents.

6. Official statement certifying relationship between the applicant and sponsor

- If the sponsor is the applicant's parent or sibling and this relationship is already proven by above-mentioned documents, the sponsor does not need to provide this. However, application from Chinese citizen still needs Family Relationship Certificate (親族関係公証書) with an official English translation.
- If the applicant is sponsored by a company or organization located in Japan, provide an invitation letter issued by such body.
- If the sponsor is a company or organization located outside Japan, provide order of Japanese language training.

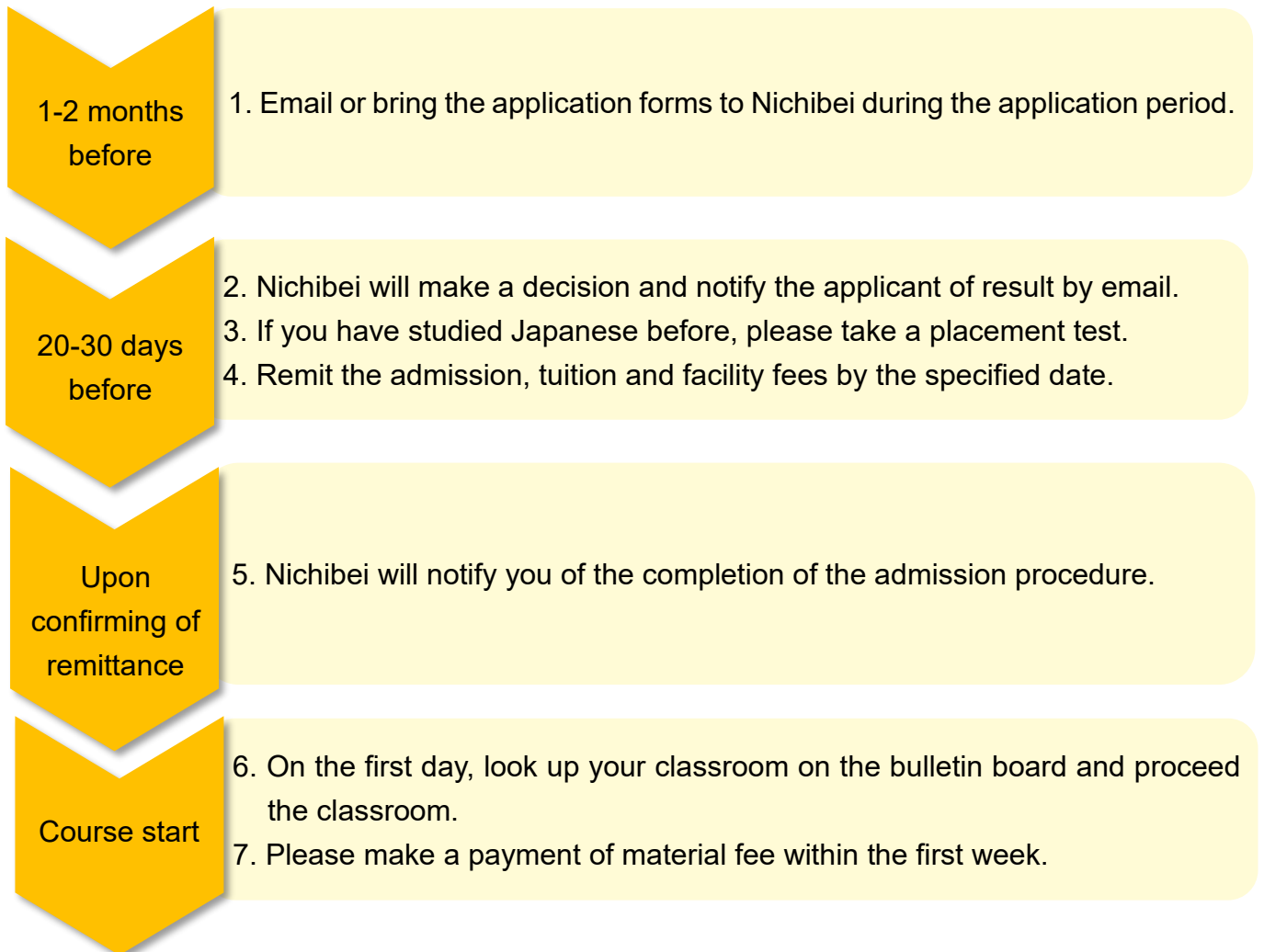
N.B.

- 1) Please make sure that each certificate has issuer's name, title and address of the institutions, contact details. It would be preferred that they have issuer's signature.
- 2) All the certificates must be issued within 3 months before Nichibei makes decision on specified date.
- 3) All the documents must be original. For documents such as diploma and passport that are not re-issuable, first copy (one-sided) can be accepted.
- 4) Copies should have date of making the copy, copier's name and relationship to applicant in their margins.
E.g.) Date: 1 August, 2010; Copier: Kevin Nichibei; Father)

Class image:



● Application Process for the Short-term Course



Application package

1. Application Document A: Application Form
2. Application Document B: Reasons for studying Japanese for General Course, Plans after graduating from the JLI for General Course
3. Application Document C: History of Previous Japanese Language Study
4. One photograph attached to the Application Form A (40mm x 30mm)
5. Documents to verify status of residency in Japan, such as passport and residence card.

■ Tuition

Payment Period	Payment Breakdown	1, 2-Year General Course	Short-term Course
Upon applying	Selection fee	30,000JPY	—
Upon Admission	Admission fee	40,000JPY	40,000JPY
	Tuition fee	876,000JPY/1 year	219,000JPY/1 term
	Facility fee	10,000JPY/1 year	2,500JPY/1 term
After class start	Material fee	4,000 - 10,000JPY/term	4,000 - 10,000JPY/term

N.B.: 1, 2-year General Course

* Total fee for 1 years is 956,000JPY. Additionally, an applicant is going to purchase materials.

* Total fee for 2 years is 1,842,000JPY. Additionally, an applicant is going to purchase materials.

* For the first year, you are required to pay admission, tuition and facility fees for one year at the time of the enrolment. Thereafter, you will be required to pay the tuition and facility fees every two semesters.

2. Method of payment

You can make a payment online, at the JLI Counter or by bank transfer. Payment must be in Japanese yen.

3. Online

Please let us know for online payment. We will send you a payment request email.

※We accept Visa and MasterCard only.

2) Bank transfer

We will notify the applicant of our bank account for transfer purpose at a later date.

※The applicant is to bear the cost of transfer. Please note that in case of overseas remittance, the receiving Japanese bank may also charge a fee, in addition to the local bank of origin. So, check with your local bank at the time of transfer.

3) JLI Counter

We accept credit card and cash (Japanese yen) and do not accept foreign currencies, electronic money, traveller's cheques, etc.

Office hours (Closed on Saturdays, bank holidays and end of year and New Year):

Mondays – Thursdays: 9.00am – 7.30pm

Fridays: 9.00am – 5.00pm

4. Refund Policy

1. 1, 2-year General Course:

- If the student wishes to withdraw from the class, a written notice must be submitted to the office by 5pm on the Friday of the previous week.
- The selection fee and admission fee will not be refunded.
- If the student withdraws before entering Japan, full tuition refund will be made upon returning Admission certificate and the Certificate of Eligibility. Without any written notice by 5pm Friday prior to the term start date, tuition for one term (3 months) will not be refunded for any reason.
- After entering Japan, tuition for two terms (6 months) will not be refunded regardless of the timing of withdrawal.
- If the student withdraws after the third term, remaining tuition will be refunded based on a weekly rate after deducting a cancellation fee of 20%. If the student contacts us after 5pm Friday of the previous week of withdrawal date, the tuition for the week will not be refunded.
- When we received payment from a credit card, we will reimburse the refund to the credit card.
- The beneficiary is responsible for all fees associated with refund.
- If the student is expelled for breaking Japanese laws or school rules and regulations, the student will not be eligible for a refund.

2. Short-term Course:

- If the student wishes to withdraw from the class, a written notice must be submitted to the office by 5pm on the Friday of the previous week.
- The admission fee will not be refunded.
- Full tuition refund will be made if the notice is received by 5pm Friday prior to the term start date.
- For withdrawal requests made after 5pm Friday of the previous week of the term start date, remaining tuition will be refunded based on a weekly rate after deducting a cancellation fee of 20%. If the student contacts us after 5pm Friday of the previous week of withdrawal date, the tuition for the week will not be refunded.
- When we received payment from a credit card, we will reimburse the refund to the credit card.
- The beneficiary is responsible for all fees associated with refund.
- If the student is expelled for breaking Japanese laws or school rules and regulations, the student will not be eligible for a refund.

Student Life

■ Living expenses

Standard living in Tokyo will cost approximately 60,000yen per month, on top of tuition and rent. We advise that you make sufficient preparation for managing your monthly expenses for tuition rent living costs. Students in the 2-year General Course will be eligible to work part-time up to 28 hours per week if they obtain work permit from the Immigration Services Agency. If you wish to apply for the permission, please apply at the airport when you enter Japan. However, we recommend that you do not start any part-time job during your first month as you will need to acclimate to new school life.

■ Medical Consultation

Nichibeï JLI offers a periodic medical check-up to students enrolled in the 2-year General Course. In addition, we have a bed and a medical supply for emergencies.

※If you are a long-term resident, you must join the National Health Insurance System. You can enrol in the insurance system when you visit the city office for residence registration and 30% of medical treatment cost is covered.

Frequently Asked Questions (FAQs)

Q1- How do I choose the course?

A1- If you need a student visa, please apply for the 2-year General Course. On the other hand, if you reside in Japan or visit Japan on a tourist visa, please apply for the Short-term Course. For more details, please check page 20.

Q2- Can I come to the school by bicycle?

A2- Yes, you may use parking space of COMORE YOTUSYA (Free for the first 2 hours and 100yen for 8 hours thereafter).

Q3- Which class am I going to be studying in?

A3- If you have never studied Japanese before, you will be in Basic 1 class and there is no need to take a test. However, if you have studied Japanese before, you will take a placement test in prior to the course start.

At the end of each term, you students will take a term-end test. Based on result of this test, attendance and class performance during the term, we will decide their class in the next term.

Q4-I am not able to take class every day. Do you offer other courses?

A4- Yes, we also offer Part-time Program (weekday evening and Saturdays) and private lessons. For details, please read page 29.

Other Programs

In addition to the Daytime Intensive Program, Nichibeï JLI offers the **Evening/Saturday** Program and Private Lessons to accommodate foreign residents in Japan including businesspersons and company language trainees so they can learn in the early morning, after work or on weekends.

■ Evening/Saturday Programs

<p>Evening Course 90mins x 2 sessions/week 120mins x 1 session/week</p>	<p>These are 10-week courses, meeting once or twice a week. A diversity of classes has been designed to meet the various objectives and proficiencies of the students, from beginners to advanced learners. For details, please refer to the Part-time Program pamphlet.</p>
<p>Saturday Course 120-180mins / week</p>	<p><Samples of classes></p> <ul style="list-style-type: none"> ● Basic conversation class (basic level) ● Practical conversation class ● Business conversation class (intermediate and advanced levels) ● Highly advanced business conversation class ● Japanese Language Proficiency Test (JLPT) preparation class

Classes vary according to the course. For more details, visit:

<https://nichibeï-jli.com/program/other/evening-saturday-program/>

■ Private Lessons Tuition

You may specify time and content that you wish to learn. Class is conducted by one teacher at a time and you can have quality lessons.

	60minutes	90minutes	120minutes	180minutes
1 student	7,000yen	10,250yen	13,500yen	19,500yen
2 students	4,000yen	6,000yen	8,000yen	12,000yen
3 students	3,500yen	5,250yen	7,000yen	10,500yen

Early morning lesson charges additional 500 yen.

International Education Center

International Education Center is Nichibeï Kaiwa Gakuin Japanese Language Institute is founded in 1967 by International Education Center which aims to promote international and intercultural exchange, facilitate mutual understanding among peoples of the world, and contribute to world peace.

Website (in Japanese): www.iec-nichibeï.or.jp

Nichibeï Kaiwa Gakuin

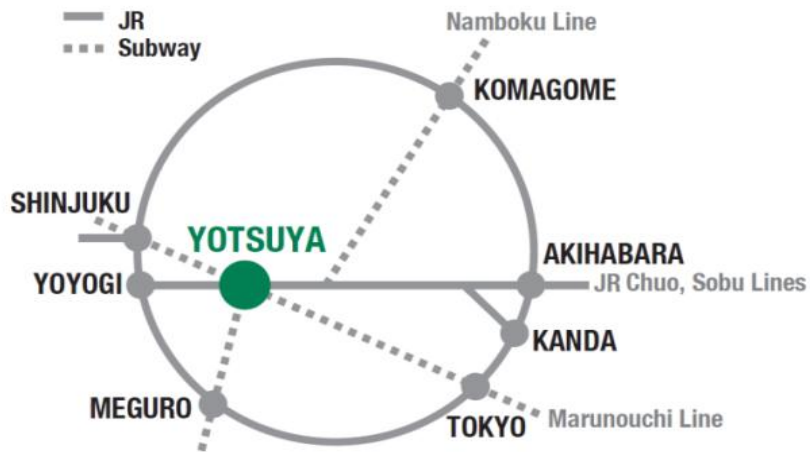
Nichibeï Kaiwa Gakuin, affiliated with Nichibeï JLI provides a wide variety of classes from English Conversation and Business English up to Advanced Interpretation Training.

Website (in Japanese): www.nichibeï.ac.jp

Memo Space:

JR中央線・総武線／東京メトロ丸ノ内線・南北線

Japan Railways (JR) Chuo, Sobu Lines / Subway Marunouchi, Nanboku Lines



四ツ谷駅下車 徒歩 3 分

3-minute walk from YOTSUYA Station



一般財団法人 国際教育振興会
日米会話学院 日本語研修所
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-2
コモレ四谷 グローバルスタディスクエア 3 階
International Education Center
Nichibei Kaiwa Gakuin
Japanese Language Institute
1-6-2 Yotsuya, Shinjuku-ku, Tokyo, 160-0004
CO MO RE YOTSUYA Global Study Square 3F

TEL. : 03-3359-9600

FAX. : 03-3353-8908

Website : <https://nichibei-jli.com/>

E-mail : jli-info@nichibei.ac.jp

